

令和3年度 印西市民アカデミーだより

第16号

印西の歴史散策 15 (永治/和泉・小倉)

12月10日(金)、今年1年を締めくくる散策は、歴史散策史上最長の8km。これまで鍛え上げた脚力の成果を試すには最高のコース(中央駅前交流館→野馬堀遺跡→和泉鳥見神社→円光院観音堂→宝珠院観音堂→中央駅前交流館)です。印西の新旧が見られるコースです。



左側の歩道を北上中



泉新田大木戸野馬堀遺跡

江戸時代に作られた牧場「印西牧」の名残りの野馬土手です。



和泉鳥見神社

本殿



いなざき獅子舞

この神社の秋祭りは秋分の日(9月23日)に行われ「いなざき獅子舞」が奉納されます。大獅子・中獅子・女獅子の3匹の獅子と道化、2人の笛吹きで構成されています。昭和41年に市無形民俗文化財に指定されました。境内には様々な石造物が建立されています。



庚申塔

参明藤開山



天龍山泉倉寺

印西地方の天台宗48ヶ寺の本寺。県有形指定文化財の木造延命地藏菩薩坐像が客殿に安置されています。これは弘化4年(1847年)に井伊家より寄進を受けたものと言われています。



円光院観音堂下からの風景



宝珠院観音堂(光堂)

この堂は清楚で簡素を特徴とする全様式の建物です。内陣は貫・台輪・組物などが極彩色で塗られ、須弥壇や来迎柱は漆塗で、厨子も色彩装飾が施されています。国の重要文化財に指定されています。



中央駅付近の高層マンション群